

自己点検・評価報告書

動物実験に関する自己点検・評価報告書

大妻女子大学

平成 24 年 1 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法を定めた規程（機関内規程）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規定が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法を定めた規程 大妻女子大学家政学部動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 学部動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法等を定めた規程 大妻女子大学動物実験計画書 動物実験終了報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 動物実験規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法等を定めた規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 組み替え DNA 実験安全管理規定を整備する必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 本年度中に整備を行う。

自己点検・評価報告書

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法等を定めた規程 大妻女子大学家政学部動物実験マニュアル
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 機関内規程に基づき飼養保管施設・実験室を把握し、各施設に管理者を置いている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

該当しない。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法等を定めた規程 平成 23 年度家政学部動物実験委員会活動報告および同報告の家政学部教授会議事録 動物実験委員会文書審議記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 機関内規定に基づき、委員会の役割を果たしている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 大妻女子大学動物実験計画書 動物実験終了報告書 平成 23 年度家政学部動物実験委員会活動報告
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法を定めた規程 大妻女子大学動物実験計画書 動物実験終了報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 組み替え DNA 実験安全管理規定を整備する必要がある。
4) 改善の方針、達成予定時期 本年度中に整備を行う。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法を定めた規程 大妻女子大学家政学部動物実験マニュアル
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼育保管が適正に行われている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 各施設の立ち入り調査記録写真
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 管理者により管理されているが、一部改善を要する (1 飼養保管施設において表示, 空調, 汚染防止の改善が必要)
4) 改善の方針、達成予定時期 改善を要する施設については、改善報告を求めていくとともに、施設や設備の状況について委員会から定期的に調査を行い、適正な維持管理を行う。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験施設の整備及び管理の方法並びに具体的な実験の実施方法を定めた規程 教育訓練実施報告 教育訓練に用いた資料
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 機関内規定に基づき、適正に実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

自己点検・評価報告書

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 大妻女子大学ホームページ 動物実験に関する自己点検・評価報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 情報公開が必要である。
4) 改善の方針、達成予定時期 本年度中にホームページに公開する。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

1) 大妻女子大学における動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書の集計について 別紙1のとおり
2) 動物種ごとの飼養数の集計について 別紙2のとおり

動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書集計（平成 22 年度）					
部局名	動物実験計画書審査のまとめ		動物実験従事者及び飼養者数	飼養保管施設の設置状況	飼養保管施設から独立した実験室
	許可件数	不許可・取り下げ件数			
食物学科	3	0	20	2	2
被服学科	1	0	3	1	1
合計	4	0	23	3	3

動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書集計（平成 23 年度）					
部局名	動物実験計画書審査のまとめ		動物実験従事者及び飼養者数	飼養保管施設の設置状況	飼養保管施設から独立した実験室
	許可件数	不許可・取り下げ件数			
食物学科	4	0	22	2	2
被服学科	1	0	3	1	1
合計	5	0	25	3	3

動物種ごとの飼養数

平成 22 年度動物実験実施結果

所属	動物種	使用数
食物学科	ラット	298
	マウス	370
被服学科	マウス	186
計	ラット	298
	マウス	556